



交通安全だより

平成29年2月1日

恵庭自動車学校

第3号

eniwaeds2002@crocus.ocn.ne.jp

北海道の交通を知る③

暴風雪など悪天候時の事故防止について

暴風雪に伴う猛吹雪や吹だまりにより車が立ち往生！！
排気ガスによる一酸化炭素中毒や寒さにより死傷事故が発生します。
悪天候時は車の使用を控えるなどの判断も必要です。

(1) やむを得ず車で外出するときは

- 事前に天気や道路状況を確認するとともに、
運転中もラジオなどで最近の情報を把握し、
道路状況に応じた無理の無い運転を心掛けましょう。
- 吹雪等で車が立ち往生した場合に備え、
防寒具、長靴、手袋、スコップ、
けん引ロープなどを用意しておき、
十分な燃料があることを確認しておきましょう。
- 運転中に危険を感じたら、無理をせず最寄の道の駅や
コンビニエンスストアなどで天候の回復を待ちましょう。

(2) もしも吹雪などで車が動けなくなったときは

- 道路緊急ダイヤル（#9910番）やJAF等のロードサービス、
緊急の場合は、消防（119番）、警察（110番）に連絡。
- ハザードランプの点灯・停止標示板の設置・発炎筒の活用
などにより、後続車に停止していることが判るように合図。
- 車のマフラーが雪に埋まって排気ガスが車内に逆流し、
一酸化炭素中毒を起こすおそれがありますので、
マフラーが雪に埋まらないように除雪をしましょう。



「ちょっとだけ」 ちょっとで済まない 飲酒事故